



熱中症

令和8年度



出張研修
対応可

防止対策セミナー

～労働衛生3管理（作業環境管理・作業管理・健康管理）に基づいて、
熱中症予防の急所、対策事例を数多く紹介します～

集合研修 6月16日（火）広島市

オンライン研修 4月22日（水） 5月19日（火） 7月14日（火）

屋外作業を中心に気温の高くなるこれからの時期に毎年、熱中症による死亡災害が多発していることから、熱中症の予防対策の充実が求められています。

現場の暑さ指数、気温、作業時間が所定の条件を満たす場合、応急処置の手順、連絡先を定め、労働者への周知が義務付けられました。

本研修は熱中症のメカニズムから救急措置、予防対策の基本を3管理（作業環境管理・作業管理・健康管理）を切り口に、企業の取組事例を数多く織り交ぜながら解説します。特に作業者に如何にして「水分・塩分を補給させるか」「日々の体調管理を促すか」「暑さ指数の測定方法」「応急措置のポイント」など、現場に活かせる熱中症予防の急所をお伝えします。

※ 本セミナーのカリキュラムは、厚生労働省通達「令和8年3月18日付け職場における熱中症防止対策のためのガイドラインの策定について」に基づいています。

- 会場 【6/16 広島会場】 中災防中四国センター（広島市西区三篠町3-25-30）
【4/22 5/19 7/14 オンライン】

お申込方法は、下記ホームページからとなります。

<https://www.jisha.or.jp/chushikoku/index.html>

中災防 中四国 検索



2. 対象 安全衛生スタッフ、ラインの管理監督者等

3. カリキュラム （都合によりカリキュラム内容を変更する場合があります）

13:00～13:10（10）	開 講 オリエンテーション
13:10～13:25（15）	関係法令
13:25～13:55（30）	講義①「熱中症の症状」～熱中症の概要・特徴、体温・体液の調節、 熱中症が発生する仕組みと症状など～
13:55～14:25（30）	講義②「緊急時の救急処置」～緊急連絡網の作成・周知、緊急時の救急措置～ 「熱中症の事例」 ～災害事例～
14:25～14:35（10）	休 憩
14:35～17:15（160）	講義③「熱中症の予防方法」（途中10分休憩） ～熱中症予防対策の基本、予防対策の事例、WBGT値の意味・評価方法など～
17:15～17:25（10）	アンケート記入・閉 講

【受講料】

会 員	一 般
11,880 円（本体 10,800 円＋税 10%）	13,200 円（本体 12,000 円＋税 10%）

※会員とは中央労働災害防止協会賛助会員事業場のことです。

主 催 中央労働災害防止協会（中災防）中国四国安全衛生サービスセンター